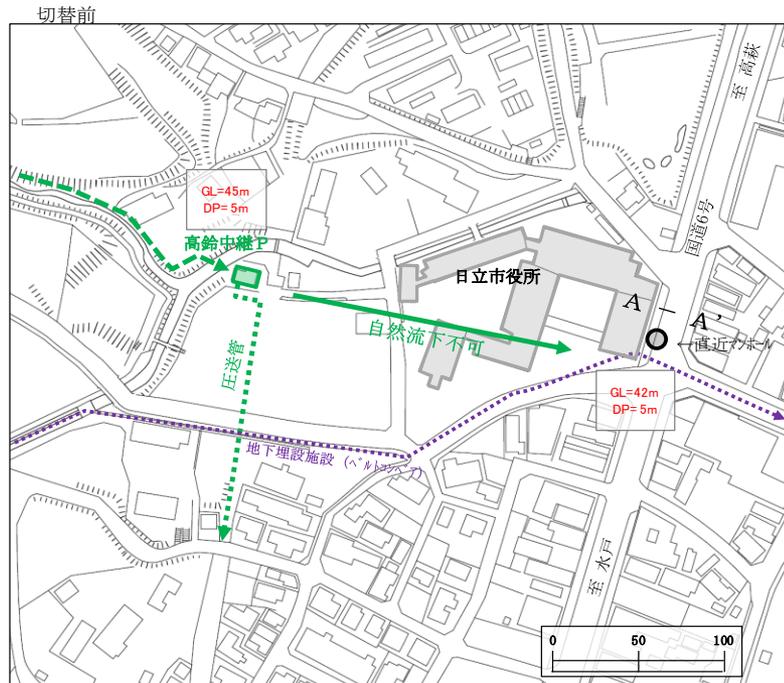


高鈴中継ポンプ場の廃止（日立市公共下水道の変更）

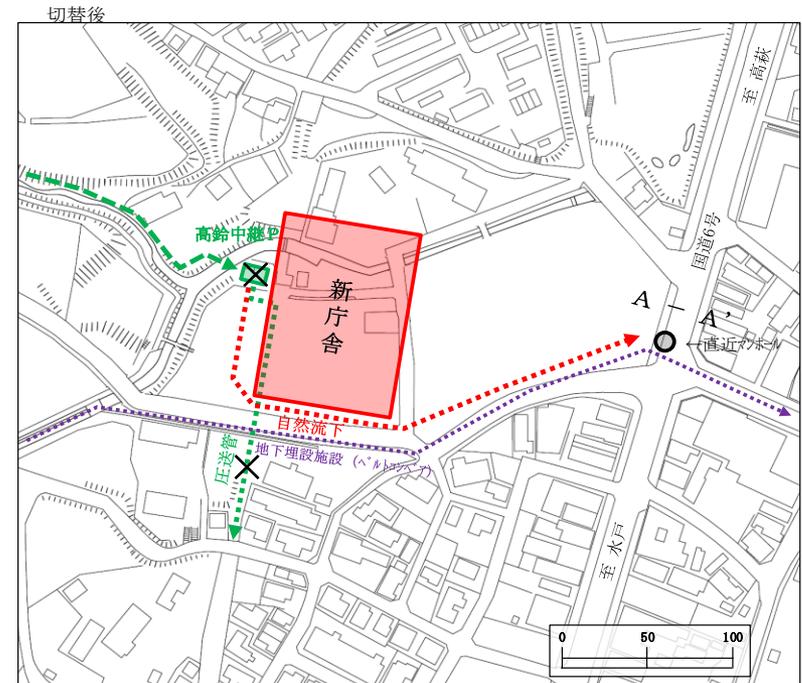
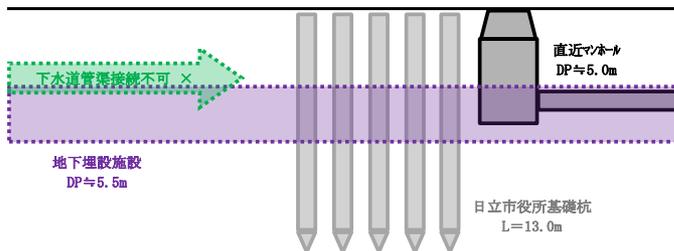


下水道施設の整備を計画した当時、日立市役所 国道6号側のマンホールが直近の接続先であったが、下記のとおり支障があったためポンプを使った圧送方式を採用した。

- ①日立市役所庁舎及び基礎杭
- ②地下埋設施設（民間所有ベルトコンベア）

新庁舎整備事業実施

直近マンホール箇所断面図（A-A'）



新庁舎整備事業に伴い、自然流下による管路整備（ルート確保）が可能となる。

- ①既存庁舎の取壊しと基礎杭の撤去。
- ②既存庁舎が無くなるため、地下埋設施設が支障とならないルートが確保できた。

直近マンホール箇所断面図（A-A'）

